

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 (9)	日々の生活の中でアセスメントを行い、出来る限り思いや希望が実現できるよう検討を行ない計画書の作成を行っているが個別性に欠ける	「生きる目標」を設定し計画書を作成する	日々の会話や関わりから、ご本人様のやりたいこと大切なこと等を把握する	12ヶ月
2	7	高齢者虐待防止関連法について、法人統一研修として、法人で取組を行っている。それを基に、施設内でも研修会を実施しているが、座学の研修のみの為、自己チェックや職員と話し合う機会を設けることが必要と考える。	虐待の芽や不適切ケアを自己チェックして日々のケアを振り返る	虐待の芽や不適切ケアを自己チェックする。その後、結果について、チームで話し合う等の機会を作る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。